

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

4級

(G)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 劇場の音響設備を新しくする。
2 円陣を組んで士気を高める。
3 厳しい処罰が下された。
4 余暇はつりをして楽しむ。
5 今年は極端に降水量が少なかった。
6 趣向をこらした演出が評判を呼ぶ。
7 プロに匹敵する実力がある。
8 若者から圧倒的な支持を得ている。
9 珍妙な帽子が人目を引いた。
10 添乗員の案内で名所旧跡を巡る。
11 二人が昼夜交替で警備につく。
12 雅楽の厳かな調べに聞き入る。
13 朝起きると背中に鈍痛があった。
14 ファンの声援に手を振って応える。
15 要員の確保に苦慮する。
16 これほど薄情な人とは思わなかった。
17 グラスの破片が散乱している。
18 原料が値上がりして打撃を受けた。
19 盆地の冬は寒さが厳しかった。
20 青天に立つ富士の偉容を仰ぐ。
21 友人の受賞を誇らしく思う。
22 プードルの雌の子犬をもらい受けた。
23 境内の桜の木が朽ちかけている。
24 無理がたたって体を壊した。
25 二色のリボンで髪飾りを作る。
26 びっしょり寝汗をかいて目が覚めた。
27 ガラスの器にイチゴを盛る。
28 事故の防止に力を尽くす。
29 親友に思いの丈を打ち明ける。
30 景気に陰りが見え始めた。

(二) 次の一線のカタカナにあてはまる漢字をそれぞれのア〜オから一つ選び、記号にマークせよ。(30) 2×15

- 1 人工エイ星が地球を周回する。
2 全国から精工イが集まった。
3 小説に現代の世相が投イされる。
4 先生から貴重書をハイ借した。
5 勝利の祝ハイをあげる。
6 母校から優れた人材がハイ出した。
7 恥ずかしさにはおをコウ潮させた。
8 入試の要コウをよく読む。
9 やむなく予定を変コウした。
10 現在は首都ケンに居住している。
11 男女ケン用のサンダルをはく。
12 あくまで自説をケン持する。
13 郷里の母をコいしたう。
14 感謝をコめて花束を贈る。
15 日が暮れないうちに峠をコえる。

(三) 1〜5の三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字はア〜オから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 1 □接・□岩・水□液
2 □力・敏□・右□
3 □点・□水・□名
4 □天・□骨・吐□
5 □無・□効・固□

ア 観 イ 腕 ウ 汚 エ 有 オ 隣
カ 溶 キ 曇 ク 皆 ケ 握 コ 露

(四) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア〜オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 別離 6 遅速
2 狂喜 7 浮力
3 反則 8 不振
4 捕獲 9 去就
5 近況 10 噴火

(五) 次の漢字の部首をア〜エから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 1×10

- 1 脂 (ア 日 イ ヒ ウ ノ エ 月)
2 郎 (ア 、 イ 日 ウ フ エ)
3 属 (ア 尸 イ 冂 ウ 口 エ 虫)
4 峰 (ア 艹 イ 一 ウ 山 エ 十)
5 舞 (ア 十 イ 舛 ウ ニ エ 夕)
6 劣 (ア ノ イ ハ ウ 小 エ 力)
7 敷 (ア 攴 イ 十 ウ 方 エ 田)
8 衛 (ア イ 一 行 ウ イ エ 口)
9 豪 (ア 一 イ 口 ウ 一 エ 豕)
10 競 (ア 口 イ 立 ウ ル エ 一)

4級

(G)

この面の設問(六)～(十)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(六) 後の□内のひらがなを漢字に直して□に入れ、対義語・類義語を作れ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

(20)

2×10

対義語

1 冷静	—	熱	□
2 徴収	—	入	□
3 悪化	—	転	□
4 逃走	—	跡	□
5 繁雑	—	簡	□
類義語			
6 永遠	—	恒	□
7 不意	—	然	□
8 閉口	—	惑	□
9 許可	—	承	□
10 冒頭	—	初	□

きゅう・こう・こん・さい
ついで・とつ・にん・のう
りやく・れつ

(七) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10)

2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 湖面に水鳥がムレル。
- 2 我が子の才能を大切にハグクム。
- 3 見通しがアマカッタ。
- 4 欠席する理由をタズネられた。
- 5 台風がスギルのを待つ。

(八) 文中の四字熟語の一線のカタカナを漢字に直せ。答案用紙に一字記入せよ。

(20)

2×10

- 1 師の遺訓を金科ギョク条とする。
- 2 多くの前ト有望な若者が戦死した。
- 3 奇想テン外なストーリーの映画だった。
- 4 弱肉キョウ食の時代を生き抜いた。
- 5 長々と無味乾ソウな講話が続いた。
- 6 二人は以心デン心の間柄で知られる。
- 7 ゲン行一致を信念として生きる。
- 8 記者のタン刀直入な質問にたじろぐ。
- 9 電コウ石火の早業に舌を巻いた。
- 10 出家して行ウン流水の日々を送る。

(九) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10)

2×5

- 1 農水産物や加工品を生産者が商費者に直接販売する方式が広がっている。
- 2 警察署を見学した児童たちが鑑識官の指導のもと指紋の採守を体験した。
- 3 選挙制度の改格を巡って、与党と野党の代表者が深夜まで協議を行った。
- 4 医療や介護の分野で労働力不足への対峙としてロボットの導入が進む。
- 5 蒸気汽関車から新幹線まで様々な車両を展示する鉄道博物館を訪れた。

(十) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(40)

2×20

- 1 地震で線路がスندانされた。
- 2 画像のリユウシのあらさが目立つ。
- 3 夏休みに数学のホシユウがある。
- 4 即位の日にタイホウの音がとどろく。
- 5 山中で激しいライウに見舞われた。
- 6 ピアノとバイオリンでガッソウする。
- 7 同窓生の活躍にシヨクハツされる。
- 8 次々とレンサ的にエラーが生じた。
- 9 長いチンモクののちに語り始めた。
- 10 海辺のホテルにシユクハクする。
- 11 留学生をカンゲイする会を設ける。
- 12 急ぎの仕事をイライされた。
- 13 ハナゾノの濃密な香りにむせる。
- 14 里山の風景をエガク。
- 15 年々水稲の作付け面積がへっている。
- 16 よく見ると他人のソラニだった。
- 17 誤解をマネク結果となった。
- 18 波がアラくて船が出せない。
- 19 役所に提出する書類に印鑑をオオす。
- 20 キズグチを水で洗う。

氏名

Blank box for name entry.